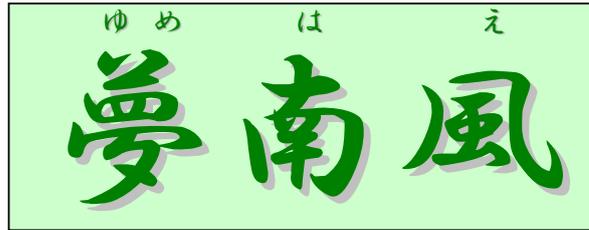


創立77周年



誠実 勉学 健康

学校便り9月号



令和5年9月28日発行
鹿児島市立河頭中学校
鹿児島市犬迫町1168
Tel 099-238-2663

生徒数 合計78名
1年30名, 2年25名, 3年23名

「実り多き秋になりますように……」

校長 淵脇 広智

絶好の体育大会日和に恵まれ、おかげさまで第77回河頭中体育大会を無事終了することができました。今年は熱中症や生徒の体力等を考慮したプログラムで終日開催としました。生徒たちはどの種目も生き生きと元気に一生懸命に競技・応援に頑張り、いずれも躍動感あふれる感動のある体育大会でした。

何よりも来賓や地域の方々をはじめ、多くの方々に生徒たちの元気な姿や頑張りを見学いただけたこと、来場者を制限せずに御家族で参観し、昼食も会場で一緒に食べることができて本当によかったと思います。3年生にとっては、一つ一つの行事が中学校最後の思い出です。応援団やエイサーなど3年生が中心になって主体的に大会を運営してくれました。

また、2年生、1年生の生徒たちも3年生の姿を見て、次は自分たちの番だと思ったことでしょうか。このようにして、1・2年生に河頭中の体育大会が引き継がれていくのだと思います。体育大会を大いに盛り上げてくれたのが応援団です。各団長を中心に、夏休みから練習を重ねてきました。応援合戦は、生徒たちの緊張感と迫力ある演舞に思わず息をのんで見入ってしまいました。どの団も甲乙つけがたい素晴らしい応援合戦でした。最後まで応援や声援、後片付けを手伝ってくださった会場のみなさまに心から感謝いたします。ありがとうございました。

さて、季節はもうすっかり秋、朝晩はめっきり涼しくなってきました。あちらこちらで彼岸花もきれいな花を咲かせています。生徒たちには、体育大会を通して体験したことをこれからの学校生活に生かして行ってほしいと思います。まずは、気持ちを切り替え一人一人が授業を大切にすること、「実りの秋」にふさわしい学習を行う時期です。学校行事や部活動も同じことです。河頭中の生徒一人一人にとって実り多き秋でありますように、そして、一人一人の成長を大いに楽しみにしたいと思います。

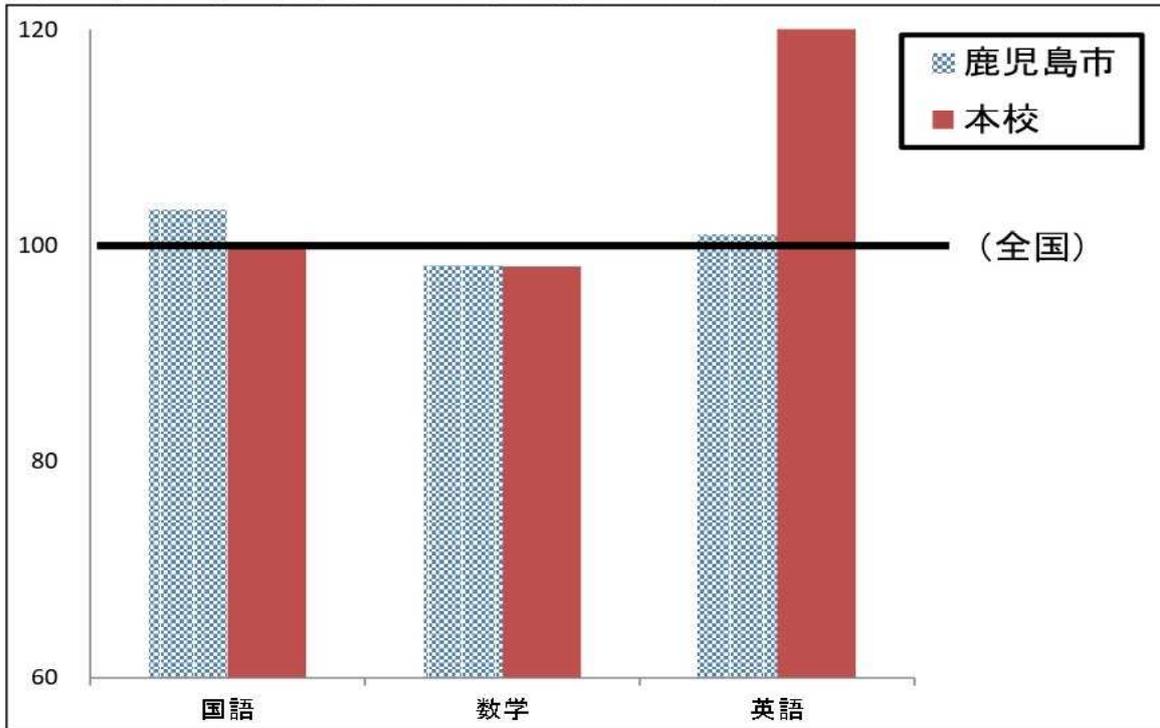
保護者、地域のみなさまにおかれましては、引き続き子供たちを見守り、御支援を賜りますようお願い申し上げます。



本年5月に実施された全国学力・学習状況調査の結果について、お示します。以下のグラフと分析から本校生の学習成果と課題について、御確認をお願いします。

令和5年度全国学力・学習状況調査結果について 河頭中学校

1 自校・市・全国の平均正答率の比較 〈 全国平均正答率を100とする棒グラフ 〉



2 自校の課題に対する改善策

〈国語〉

知識及び技能に関しては、分野により結果に差がある状況です。特に「情報の扱い方に関する事項」は正答率5割に届かず課題が残りました。また、思考力、判断力、表現力等に関しては、A「話すこと・聞くこと」、C「読むこと」については、全国を上回るものの、B「書くこと」について課題が残りました。年間を通して、生活ノートへ自分の考えを書いたり、まとめたりする活動において、既習の漢字を用いて書くことや、初めて出会う言葉の意味を調べ、積極的に文章表現で使っていくことなどについて継続して取り組んでまいります。

〈数学〉

全ての領域に課題が残りました。特にB「図形」については通過率3割、C「関数」も通過率4割弱、また観点別でも、思考・判断・表現で4割に届いていません。計算技能を反復練習で定着させ、根拠を明らかにしながら説明・記述する学習過程を取り入れることで、数学的に表現する力を付けさせる指導の工夫に取り組んでまいります。

〈英語〉

領域別では、5分野中、特に「書くこと」が正答率4割に届かなかったことに課題が残ります。特に英文を作って説明する等の記述する問題の正答率が3割弱なので、今後の指導が不可欠な状況です。基礎的・基本的事項の確実な定着を図る反復指導を徹底しつつ、文脈を読み取り、比較・表現する力を伸ばせるよう指導する授業を実践し、英文表現力を高めるように指導していきたいと考えます。

〈全体的に〉

生徒質問紙の結果より本校の生徒は規範意識が高く、またボランティア活動に積極的に取り組むことができる一方、計画を立てて学習に取り組むことに課題が見られました。学校では、生活の記録を活用して学習計画を立てさせながら日々の学習に取り組ませ、同時に家庭との連携を強化し、「河頭スタンダード」を意識した指導・支援を継続させていきたいと思います。